



中学生の一日体験入学

7月30日(木)に、中学3年生を対象とした学校紹介や体験授業、部活動見学等による中学生の一日体験入学が開催されました。



当日は、各出身中学校の生徒が受付をして、体育館で吹奏楽部やダンス部によるアトラクション、生徒会による学校紹介等があり、本校の元気さもアピールしました。



その後、各出身中学校の先輩との懇談会、体験授業があり、希望者は部活動や図書館の見学をしました。

また、9月29日(水)、10月2日(金)には保護者対象の説明会を計画しています。申込は二次元コードの学校HPから → → → → ⇒



クラスマッチ

7月8日(水)と9日(木)にクラスマッチがありました。昨年度から2日間の開催となり生徒たちは、それぞれの種目で優勝を目指して盛り上がりました。

〔優勝クラス〕

男子サッカー	3-5
男子バレー	3-6
男子バスケット	2-1
女子ドッジボール	2-2
女子バレー	1-4
女子バスケット	2-6



『龍門の樺』

同窓会の支援による国内派遣事業「龍門の樺」が8月3日(月)から5日(水)にありました。

この事業は、関東同窓会の全面的な協力を受け、同窓生の在籍する大学や働く企業等を訪問します。

今年は、法律事務所、外務省等で話を聞くなどして、大きな学びと感動を得たことで、進学意識を高めて帰ってきました。

今後、文化祭の報告等で在校生にも還元していきます。

創立120周年記念 国内派遣事業



高校総体・総文祭等

7月19日(日)から滋賀県の近江神宮で開催された全国かるた選手権に百人一首部が出場しました。

7月22日(水)から近畿地方などで開催された「夢へ躍進 青春の夏 近畿総体2026」に陸上部、山岳部(男女)、柔道(個人)が出場しました。

また、7月26日(日)から開催された「あきた総文2026」に百人一首部、美術部、文芸部が参加しました。たくさんの応援ありがとうございました。



今回、高校総体と総文祭に出場した2人の生徒に、大会に参加した感想を聞きました。

橋口 凌空(2年・重富中出身・陸上部)



僕は滋賀県で行われたインターハイに棒高跳で出場しました。今回は思うような結果を出すことができませんでした。レベルの高い選手と同じ舞台上で跳ぶことができ、とても

良い経験ができました。勉強と部活の両立はたいへんですが、インターハイ入賞という目標に向けてさらに記録を伸ばしていきたいです。応援ありがとうございました。

堀 佑羽菜(2年・帖佐中出身・美術部)



ご縁あって秋田総文に出場させていただきました。今回全国大会で得られたこととして、高い描写技術と広い知見に触れたことはもちろん、秋田の地で「初めて」をたくさん

経験できたことが大きいと思いました。食べて、会って、訪れたことは私の財産となりました。これらの経験を今後の制作に活かしていきたいです。



【公式】Instagram
← フォローはこちら

学校の様子はブログを!

ブログはこちら→



中学生のみなさんへ ～私たちはこのような高校生活を過ごしています～

【2年生】

猪俣 智仁(蒲生中出身・ダンス部・国際親善部)



私は今とても充実した高校生活を送っています！なぜ充実しているかというと、やはり勉強です。分かるようになって意外と楽しいですが、流石にずっとは疲れます。そんな時にそばに居てくれる友達にはとても助けられたし、同じ環境で過ごす仲間なので時にはライバルとしてテストの点数勝負をしたりしています。中学生の皆さんにも、高校でお互いを高めあったり、助け合える友達を作りたいです。そんな友達と過ごす高校生活は最高に楽しいですよ！高校での生活を楽しみに今は勉強Fight！

北原日菜子(帖佐中出身・テニス部)



中学生の時は勉強があまり得意ではなく、成績もかなり下の方で高校に入学しました。でも高校生になって周りの頑張っている友達に影響を受け、図書館に通う習慣をつけて少しずつ頑張っています。部活との両立は大変ですが楽しいです。中学生の皆さんも中学校生活を楽しみながら頑張ってください。

中曲瀬遥斗(国分南中出身・バスケットボール部)



高校2年生になって大事だと思ったことは自分の行きたい志望校よりも高いレベルの大学を決めると言うことです。今は部活もあって勉強時間が少なくなってしまうこともあります。しかし、高いレベルの大学を目指せば、そこに行くためにもっとたくさんの勉強をしないと行けないと感じて今までスマホやゴロゴロしていた時間を勉強に充てることで自分が行きたい大学のレベルにも到達できます。さらに、もっと高い目標の大学にも挑戦できるレベルにまでいけると日々感じながら勉強を頑張っています。なので皆さんもたくさんの学校行事や部活もあるけれど勉強をしないと頭の中が空っぽになりながら高校生活を楽しんでほしいと思います。

枝元 雅姫(加治木中出身・百人一首部)



高校生になって中学生の時よりも勉強と部活の両立が更に難しくなりました。しかし、周りの友達も同じくらいの熱量で頑張っているのだから負けじと頑張ろうという気持ちになれます。高校生活はあっという間に過ぎていきます。その中ですきま時間をどれだけ有効活用できるかがとても大事になります。充実した高校生活を送るために頑張ってください！

【1年生】

村上 威心(舞鶴中出身・ハンドボール部)



高校では部活を続けながら、難しくなった勉強との両立を頑張っています。その両立を支えるのは生活リズムです。中学より勉強の負担は増えますが、みなさんには今のうちから自分に合った生活リズムを身につけておくことをおすすめします。そして、残りの中学校生活は今しかないのだから悔いのないように楽しんでください。

山崎咲弥花(溝辺中出身・バレーボール部)



私は、高校に入学して勉強と部活の両立を頑張っています。最初は、環境が変わったばかりで不安が多かったけど、今は友達と楽しく充実した学校生活を送っています。授業は中学校のときよりもスピードが速く、難しく大変だけど、その分すごく学校行事が楽しいです。皆さんも、一緒に加治木高校で楽しい学校生活を送りましょう！

鏡 咲弥(帖佐中出身・国際親善部)



私は高校生になってから、やりたかったことを次々と叶えています。中学生の頃は、勉強のやる気が出ない時も、友達と協力して頑張りました。中学校の友達は一生ものです。私と同じ状況の人へ、今からでも変われると伝えたいです。給食や合唱など、中学までの行事もあります。一生に一度しかない中学校生活を楽しんで下さい！

増森あかり(菱刈中出身)



高校生活が始まり、授業のスピードが中学のときより格段に速くなったことを実感しています。日々の予習・復習をこなし、私は長い通学時間を活かして、隙間時間を利用することを心がけています。新しい環境で大変なこともあります。学校行事や毎日の生活がとても充実していて、楽しく過ごせています。